

町民体育館建設 について問う

答 規模やスケジュールの再検討が必要



問 建設部長の「これまでの取組を継承して着実に推進する」との答弁はどういう意味か。

町長 基本構想のコンセプトのスポーツを楽しみ夢を育み交流を生み出す体育館として継承していく。

問 金城町長は当時策定委員会に所属されたか。

町長 商工会会長として参加した。

問 商工会には金融部会がある。経営のプロである彼らにも、是非こういう委員に加わって、採算が取れる計画を作って貰いたい。その点に關し町長の考えは。

町長 様々な意見を拝聴し検討する。

第6次総合計画策定への課題は

問 これから策定する個別計画で、今年度中に策定しなければならぬ計画はあるか。

町長 今年度中に見直し予定は12件で、必要なものについては予算措置を行っている。

問 教育大綱も改定になるか。策定のスケジュールは、もう決まっているか。

教育長 年明けの総合教育会議で、南風原町教育委員会協議調整等を行い定める。



大宜見 洋文 議員

問 重要なコミュニティ・スクールは町長の公約にも見れず、住民参加のワークショップでもほとんど議論されていないと聞いた。第6次総計の根幹に関わると考えるが、どう進めるのか。

教育長 学校運営協議会は、令和7年度から既に設置し、今後もその充実を図る。

学校給食に地産地消を

問 学校給食に地産地消を増やすために協議をスタートさせた。金城町長の現時点での評価は。

教育長 昨年の4月と5月で比べると、今年の町内産の購入実績

績では、重量ベースが昨年が867キロで、今年が2090キロで1223キロ増、これは141%増。次に、金額ベースで昨年は35万9090円が今年は65万2240円で29万3150円の増、81・6%の増となっている。地産地消に効果が出ている。



十年に一度改定する教育大綱のイメージ

4年間を振り返って

高額な体育館建設他の予算に対し採決可否へ各議員の選択が本当に町民の為になる判断だったか。